

令和8年度

自 令和8年4月1日  
至 令和9年3月31日

事業計画及び収支予算

公益財団法人 高知市文化振興事業団



# 目 次

## ■事業計画

はじめに .....	1
I 基本方針 .....	1
II 事業計画	
1 自主文化事業計画 .....	2
(1) 目標1 ー結ぶー 芸術・文化活動を通じた多様な主体との協働・連携の推進	
(2) 目標2 ー繋ぐー 高知に紡がれてきた文化資産の継承・創造・発信・発展	
(3) 目標3 ー育むー 子どもたちへの芸術・文化体験の充実と人材育成	
(4) 目標4 ー培うー 優れた芸術・文化に親しむ機会の提供と鑑賞者の育成	
(5) 情報発信等	
2 第78回高知市文化祭事業計画 .....	4
(1) 活動支援事業	
(2) 文化祭開幕行事	
(3) 高知市展	
3 中央公民館事業計画 .....	4
(1) 生涯学習講座事業	
(2) 第75回高知市夏季大学	
(3) 貸室事業	
4 横山隆一記念まんが館事業計画 .....	5
(1) 資料の収集・保管及び展示	
(2) 収蔵資料のデジタルアーカイブ化及び公開	
(3) 博物館資料に関する調査・研究	
(4) 博物館資料を用いた学習機会の提供及びその他の教育活動	
(5) 職員研修の実施及び人材育成	
(6) 共同・連携事業	
(7) 地域の活力向上事業	
(8) その他	

## ■収支予算書

●収支予算書 .....	9
(1) 収支予算書	
(2) 収支予算書内訳表	
(3) 資金調達及び設備投資の見込みについて	
(4) 資金収支予算書	

# 令和8年度事業計画

## はじめに

高知市文化振興事業団は、昭和59年の設立以来、高知市における文化振興の実質的な推進母体としての役割を果たしてきた。高知市文化プラザ開館以降は、高知市から中央公民館事業や横山隆一記念まんが館事業等を委託されたことにより、市民の多様な生涯学習活動を支えるとともに、高知のまんが文化振興の推進役として重要な役割も担っている。

令和8年度は、前年度から10年にわたっての方向性を示す事業推進指針に沿って「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を基本理念として、自主文化事業、高知市文化祭事業、中央公民館事業及び横山隆一記念まんが館事業を進めていく。さらに、公益法人としての使命と、高知市文化振興ビジョンにおいて事業団が担う、市民や多様な主体との協働・連携により期待される役割をしっかりと果たしていく。

## I 基本方針

### 1 自主文化事業

基本理念である「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を実現するため、4つの目標(2～3P参照)に沿った事業を実施する。

各事業の実施にあたっては、市民や各種機関、県内外の文化施設・芸術団体とのネットワークを活用し、広く市民の芸術・文化活動に寄与するものとなるよう努める。

### 2 高知市文化祭事業

各種文化・芸術団体の市民による継続的な活動を支援することで、幅広い世代の市民に向けた作品発表や公演の機会を提供する。日常的な芸術文化の創造・鑑賞の機会を構築し、市民の文化環境の一層の充実と振興を図る。

### 3 中央公民館事業

超高齢社会においても持続可能な事業運営を目指して、多様なニーズに対応した生涯学習活動の場を提供する。魅力ある講座や科目を企画、実施するとともに、市民による自発的な公民館活動に繋げるための働きかけに取り組み、地域の活性化に結び付けていく。

各種学習室の貸出については、WEB予約申込受付を周知するなど、引き続き稼働率の向上に取り組む。

### 4 横山隆一記念まんが館事業

博物館法に記載されている事業に準じ、一般から研究者の利用までの幅広いニーズに応える資料や情報の提供をするための収蔵資料整理と、まんが文化により多くの人に親しみを感じてもらおうための事業を、県内外の関係団体と連携して行っていく。

## II 事業計画

### 1 自主文化事業計画

基本理念を実現するための事業を実施する。市民参加の創造事業を継続して推進していくとともに、各団体との協働事業、鑑賞事業、アウトリーチ事業など、多様なプログラムで構成する。

#### (1) 目標1 「結ぶ」 「芸術・文化活動を通じた多様な主体との協働・連携の推進」

これまで構築してきた市民や関係団体、施設や行政とのネットワークを活用して、協働・連携のパートナー活動を相互にサポートする「文化の協働」を推進する。

とさっ子タウン2026	R8年 8月15日(土)・16日(日)
<p>小学4年生から中学3年生を対象とした、仮想のまちで仕事を覚え、働き、学び、楽しみながら社会の仕組みを学ぶプログラム。令和8年度から文化プラザ全館を使用して開催する。実行委員会に参画し事業協力を行う。</p> <p>共催：とさっ子タウン実行委員会・NPO高知市民会議・高知市市民活動サポートセンター・高知市文化プラザ共同企業体</p>	
高知街ラ・ラ・ラ音楽祭	R8年 9月20日(日)
<p>音楽愛好家の交流及び発表の場として、中心市街地活性化等を目的に開催する県下最大規模の音楽イベント。市民による実行委員会が主催し、県内外から約100組を超える出演者が、市内約10か所の屋外会場で演奏を行う。</p> <p>主催：高知街ラ・ラ・ラ音楽祭実行委員会</p>	
ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団 金管五重奏団	R9年 2月23日(火・祝)
<p>世界的に評価の高いロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団から金管楽器首席奏者で編成された金管五重奏のコンサート。地域の子どもたちを無料招待するなど市民にとって有益な音楽公演であるため、共催事業として参画することとし、費用負担以外の広報や運営に係る役務等を受け持つ。</p> <p>共催：香美市音のかけ橋実行委員会</p>	

#### (2) 目標2 「繋ぐ」 「高知に紡がれてきた文化資産の継承・創造・発信・発展」

高知に紡がれてきた有形・無形の文化資産を継承するとともに、次代に引き継ぐ新たな高知ならではの文化を創造し発信するため、地域や中央で活躍するアーティストとともに、作品を創り上げる事業を実施する。

共生社会の実現に向けた舞台芸術創造事業	R8年11月15日(日)
<p>第41回国民文化祭・第26回全国障害者芸術・文化祭の開催と連動し、障害の有無や社会的立場などの枠を取り払い、公募による参加者の個性を活かした形で舞台芸術作品を制作・上演する。会場はミニシアター蛸蔵。</p> <p>助成：国民文化祭 市町村連携事業</p>	
市民参加演劇公演「かもめ」 戯曲翻訳ワークショップ	R8年7月～9年3月
<p>令和6・7年度に実施した「12人の怒れる男」に続く市民参加演劇公演の制作。本年度は翻訳家・永田景子の指導の下、ワークショップ参加者を公募し、チェーホフの戯曲『かもめ』を英訳文から土佐弁に翻訳。令和9年度の上演を目指す。</p>	
柴田恵子芸術振興基金 高知若手美術作家育成事業2026-2027	R8年度～9年度（2か年事業）
<p>柴田恵子氏からの高知市への寄附を基金とした地元作家育成事業。2か年を1期とし、展示企画案を公募し、選抜された作家には作品制作の支援金を支給する。制作期間のち合同作品展で最終審査を行い、大賞受賞者に賞金50万円を授与する。</p> <p>令和8年度は2期目初年度となり、前回の課題を分析・検証したうえで、広報から募集までを実施する。</p>	
第36回高知出版学術賞	推薦募集開始 R8年12月
<p>当該年における高知県関係の最も優れた学術出版を顕彰することによって、学術研究の振興を図り、県勢の進展に資することを目的とする。</p>	

アーティストバンク	通年
地域で活動するアーティストのプロフィールや公演情報などを広く事業団WEBサイトなどで発信することで、市民とアーティストを繋ぐとともに、アーティストの活動を支援する役割も果たす。	

(3) 目標3 「育む」子どもたちへの芸術・文化体験の充実と人材育成」

子どもたちへの芸術・文化体験など興味・関心を持つきっかけとなる事業を継続的に実施することで、将来の文化の担い手づくりに繋げていく。

劇団四季 こころの劇場 「はじまりの樹の神話 ～こそあどの森の物語～」	R9年 2月 2日(火)・ 3日(水)
高知市立小学校の6年生を対象に、学校単位で無料招待するミュージカル公演。子どもたちに「命の尊さ」「信じあう喜び」「人を思いやる心」など、生きていく上で大切なことを舞台芸術を通して語りかける。高知市教育委員会との連携事業。 共催：劇団四季・(一財)舞台芸術センター	
第15回高知の音楽活性化事業 邦楽コンサート	R9年 2月 予定
事業団の音楽活性化事業「おんかつ」通算15回目として、邦楽アーティストによるホール公演と小学校を中心にアウトリーチ活動を実施する。 助成：(一財)地域創造 公共ホール邦楽活性化事業	
かるぽーとこども音楽会	R9年 3月 7日(日)
小さい子ども連れでも安心できる環境を整えた、0歳から入場可能で出入り自由のこども音楽会。地元で活躍する演奏団体が出演し、アニメソングや童謡、ポップスなどを演奏する。 共催：高知市文化プラザ共同企業体	

(4) 目標4 「培う」優れた芸術・文化に親しむ機会の提供と鑑賞者の育成」

多くの市民に優れた芸術・文化の鑑賞機会を提供し、多様なジャンルの芸術公演を広く実施することで、今後の鑑賞者育成に繋げる。

ジャン・レノ ソロパフォーマンス「らくだ」	R8年 6月27日(土)
俳優ジャン・レノが自らの半生を語る一人芝居。字幕装置を舞台上に設け、ジャン・レノの息子がギターとピアノ演奏により共演する。高校生対象の交流プログラムでは、演出助手であり米ニューヨーク州出身の演出家・下平慶祐が、講師を務める。 助成：(一財)自治総合センター コミュニティ助成事業(地域の芸術環境づくり)(申請中)	
タレガ・ギターカルテット	R8年 8月22日(土)
アウトリーチを活用したクラシック音楽普及事業である3か年の創造プログラム助成の2年目。世界的クラシックギタリスト朴葵姫(パク・キュヒ)、高知出身の松田弦らで結成されたギターカルテットによる本公演オリジナルプログラムでのクラシック演奏会と、地域での交流を行う。 助成：(一財)地域創造 地域の文化・芸術活動助成事業 創造プログラム(一般分)	
大阪交響楽団演奏会・学校鑑賞公演	R8年10月12日(月・祝)・13日(火)
子どもたちが学校教育を通じて、学外の施設で他校の児童・生徒と質の高い文化芸術を鑑賞することで、学校間や地域とのつながりを意識しつつ資質・能力を育み、将来の芸術家や観客層を育成する。さらに、当該助成によりオーケストラが来高する機会を活用し、学校鑑賞公演に加え市民対象の演奏会の開催が予算面で可能となった。 助成：文化庁 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業(学校・地域社会連携型公演) 協賛：大和ハウス工業	
竹田モモコ作 内藤裕敬演出「他人」	R8年12月12日(土)・13日(日)
土佐清水市出身の劇作家・竹田モモコが、2022年に「日本の劇」戯曲賞最優秀賞を獲得し、東京・大阪で上演された話題作「他人」の再演企画。内藤裕敬(南河内万歳一座)の演出で、原日出子らが幡多弁で演じる。 助成：(一財)地域創造 地域の文化・芸術活動助成事業 連携プログラム	

(5) 情報発信等

高知市広報「あかるいまち」や地元情報誌の告知枠、マスコミへの取材依頼による

告知記事などを通して、事業団の情報提供や文化事業の周知に努める。また、事業団公式WEBサイトや、フェイスブック、X、インスタグラム、YouTube、LINE公式アカウントからのインターネット上での発信を強化していき、フォロワー拡大から事業集客増に繋げる。

#### **文化高知**

事業団の設立年に創刊した機関誌「文化高知」は、本年度は243号から246号までを3か月毎に発行する。県内文化施設に配布し事業団の活動の認知拡大に役立てるほか、一般の読者には、主としてWEB版で対応する。

#### **出版物**

過去に出版した単行本・レポート等の書籍を、市内書店などを通じて販売している。

## **2 第78回高知市文化祭事業計画（受託事業）**

市民文化の継続的な発展のために、市民文化団体の主体的な活動をより活性化することを目的とし、各分野の市民文化団体との協働・連携を深めながら、以下の3事業に取り組む。

### **(1) 活動支援事業**

高知市文化祭に参加する、市民自らの手で作る文化行事（コンサートや舞踊、演劇、映画、展示会など）に助成金を交付し、継続的な活動の支援を行う。

### **(2) 文化祭開幕行事**

モダンダンス公演「風音(かざね) おどる音が光が誘う寄りそうそして人あなただがいる」を4月12日(日)に開催する。モダンダンス伊野友美子舞踊研究所を主体に、ジャズダンス・バレエのコラボレーションで新しいダンス文化の創造を試みる。

### **(3) 高知市展**

市民ボランティアである100人を超える高知市展専門委員とともに、5月23日(土)から6月7日(日)の会期でアンデパンダン(公募・無審査)方式によって10部門の総合美術展を開催する。

5月31日(日)には小学生を主な対象とした体験型の美術イベントを関連行事として実施する。展覧会に先がけて行う講習会は6部門を予定。また、会期中には出品者や鑑賞者の研鑽を目的とする研究会も行う。高知市の姉妹都市である北海道北見市との美術交流も引き続き予定している。

## **3 中央公民館事業計画（受託事業）**

企画の工夫や内容を充実させることで学習機会を確保し、市民の自発的な生涯学習活動の増進に努める。

### (1) 生涯学習講座事業

実施回数や内容を随時見直し、市民のニーズに応える講座を実施する。また、市民学校の継続受講生が自主的なサークル活動に移行できるサポート体制を整えている。

昨年好評を得た小学生対象の体験教室は当初計画の講座数を増やして実施するほか、市民とともに育んできた中央公民館事業である高知市民の大学や市民映画会では、タイムリーなテーマや市民の関心の高いプログラムを採用し、引き続き中央公民館事業の中核として発展に努める。

講 座 名
市民学校（前後期）
市民講座
夏休みこども体験教室
いきいきセカンド☆ライフ講座（前後期各2コース）
高知市民の大学（99期・100期、各2コース）
市民映画会（3回（各1日間））

### (2) 第75回高知市夏季大学

7月14日（火）から7月25日（土）の間に、大ホールで8日間開催。多様な分野の講師を招き、市民の関心や話題性が高いテーマから社会的課題まで、市民に学び考える機会を提供する。

### (3) 貸室事業

高知市の公共施設使用料の見直しにともない、中央公民館の貸室使用料が令和8年4月1日から改定され、概ね値上がりとなる。これによる利用率低下が想定されるが、主な対策として、WEB予約申込受付の周知を図り利用拡大を進めることや、複合施設としての特徴を活かし、ホール・ギャラリーと併用での利用については、指定管理者と連携し柔軟な対応をすることで、利用者の利便性の向上を図り、利用の促進に繋げる。

また、生涯学習サークルの活動支援等を継続し、生涯学習活動の拠点となるよう努める。

## 4 横山隆一記念まんが館事業計画（受託事業）

博物館法により博物館に相当する施設として指定されている横山隆一記念まんが館は、同法に従った事業構成とし、法律に記載されている事業についてできるだけ取り組んでいく。

### (1) 資料の収集・保管及び展示

#### ① 収集

横山隆一の資料他、貴重な過去のまんが資料を中心に、古書の購入や寄贈を受け入れることで資料収集を行っていく。また、ライブラリーで読書に供するコミックやまんが関連書籍は、高知関係作家のものや各種まんが賞を受賞したもの、利用者からのリクエスト、学習まんがとして利用できるもの等を中心に購入する。

## ② 保管

収蔵庫の環境を良好に保つため、日々の管理や定期検査を行い、必要が生じた場合は燻蒸を行う。虫菌害に関する職員の知識を深めるための講習の受講等も行う。破損資料等については、順次保存修復を委託し進めていく。

## ③ 展示

常設展示の造作物については、年2回制作業者による保守点検を行う。常設展示コーナーの中にテーマ展示コーナーを設け、年3回程度、多種多様な収蔵資料を公開する。また、年1回程度収蔵資料を基にした企画展を行うほか、国内外の様々なまんがの情報を提供する場としての企画展も実施する。

横山隆一没後25年追悼記念 「随筆をかく 鎌倉通信より」	R8年 4月25日(土)～ 6月21日(日)
隆一は多くの随筆を残しており、特に晩年執筆した『鎌倉通信』はその集大成といえ、高知との関わりを表すものとなっている。隆一没後25年にあたる令和8年に、本随筆を通して隆一の交友関係や出来事を回顧する。	協力：高知新聞社
「永井秀幸とびだす！ ふしぎな3Dアートの世界」(仮)	R8年 7月18日(土)～ 8月30日(日)
3Dアーティストで絵本作家の永井秀幸氏が創り出す、平面の絵がまるで飛び出して見える不思議な作品を展示。子どもから大人まで幅広い年代に楽しんでもらう。	共催：テレビ高知
よさこい高知文化祭2026関連企画 「アニメと特撮文化の世界 ～創造と技術に触れる～」(仮)	R8年10月10日(土)～12月 6日(日)
まんがやアニメ、特撮等の分野で時代を築いてきた一流のクリエイターの思考回路をのぞき見ることができる中間制作物や技術、歴史に触れることで、アニメや特撮文化の重要性を再評価するとともに、クリエイターを目指す若者の育成に繋げる。	共催：よさこい高知文化祭2026実行委員会
「まんが・漫画・マンガ展！ 2027」	R9年 2月予定
高知漫画集団、高知漫画グループくじらの会など高知在住セミプロのまんが家グループを中心に、県内の学生など、地元でまんがを描いている人たちへの発表の機会を提供し、まんがの裾野を広げ、各作家の地力向上を支援する。	

## (2) 収蔵資料のデジタルアーカイブ化及び公開

まんが館の収蔵品は、早稲田システム開発株式会社のデジタルデータベース（クラウド方式）を用いて資料登録から外部公開まで一括して行っている。現在約7万点の登録が終わっているが、未だ開館当初からの収蔵品で資料登録できていないものもあるため、引き続き整理、登録、調査を進め、随時デジタルアーカイブ公開していく。公開は、まんが館ホームページ及び全国美術館収蔵品サーチ「SHŪZŌ」で行われ、データベース検索が可能。

## (3) 博物館資料に関する調査・研究

研究者などからの問い合わせに対するレファレンスに対応していく。

収蔵する横山隆一の資料はまんがのみならず多様な分野に及び、その活躍の分野も多岐にわたる。他の組織、外部の研究者等の協力を得ながら、日本のまんが史、文化史に関わる研究を進め、館報や年報において調査結果を発表していく。

### 日本マンガ学会資料保存収集部会への参加

構成会員とともに、マンガ刊本の効率的なデータベース構築について研究していく。

## (4) 博物館資料を用いた学習機会の提供及びその他の教育活動

### ① 第22回「まんがの日記念・4コマまんが大賞」の募集及び関連事業

横山隆一が4コマまんがの名手であったことから、4コマまんがに限定したまんが賞を平成17年度に創設し、本年度で22回目の開催となる。4コマまんがという手法で時事や風刺、身の回りの出来事を捉えて、自分の思いを表現するという知的・創造的活動を、子どもから大人まで誰でも参加できる形で促す取組。

作品募集	募集期間 R8年 4月～ 9月 4日(金)予定
ジュニア(小学生以下)、一般(中学生以上)の2部門での募集を行う。	
表彰式	期日未定
入賞作品展会期中に行う予定。	
4コマまんが大賞作品の展示	R8年12月19日(土)～R9年 1月31日(日)
入賞作品や1次審査通過作品を企画展「4コマまんが大賞作品展」で展示する。	

## ② 学校教員向けの施設利用案内事業

### 「教員のための博物館の日 in 横山隆一記念まんが館」

学校教員に博物館を知り授業や学習に役立ててもらおうきっかけづくりとして、平成20年に国立科学博物館が始めた「教員のための博物館の日」事業の「横山隆一記念まんが館」版。まんが館への無料招待日の設定や、解説講座を実施する。

共催：国立科学博物館・(公財)日本博物館協会

## ③ まんが体験イベント

小学生を対象に、楽しみながら創作活動を体験する場として、絵やまんがを描く技術を学んだり、絵を用いた工作を行うまんが体験イベントを開催し、まんがへの関心や理解を醸成する。

夏休み体験イベント「めざせ！まんが職人」	R8年 7月・ 8月予定
小学生を対象にしたワークショップ。地元まんが家を講師に迎えた講座や、企画展と関連した内容の講座も計画している。	
冬の体験イベント「まんがで遊ぼう！プレクリスマス」	R8年12月20日(日)予定
4コマまんが大賞作品展の会期中に実施。作品展観覧者を対象に、プレゼントグッズ等を手作りするワークショップ。	

## ④ 高知市出前講座

### 「「まんが」のこと知りたくな～い？」

小学生以下を対象とした、「まんが」・横山隆一に関する講座をアウトリーチによって実施する。

## (5) 職員研修の実施及び人材育成

### ① 職員研修

学芸員及び館業務に携わる職員が必要な知識を習得するため、文化庁や日本博物館協会、関係機関等が実施する、ミュージアム パブリックリレーションズ研修や文化財(美術工芸品)保存修理講習会等を例とする各種の研修に参加する。そのほか、こうちミュージアムネットワークや高知県文化財団で行われる講座等にも積極的に参加する。

### ② 博物館実習の受入れ

学芸員資格取得のための文部科学省のガイドラインに沿った博物館実習に、希望者を受け入れる。

## (6) 共同・連携事業

### ① こうちミュージアムネットワークへの参加

県内の博物館施設などと連携し、各種事業を行うこうちミュージアムネットワークに参加し、情報交換を行い、高知県内の文化振興や観光振興イベント等に協力する

ため、幹事館としての割り当て業務を担う。

**② 高知お城下文化施設の会への参加**

高知市中心部の博物館・図書館等の文化施設が連携し、様々な事業を通じて、高知県・高知市の文化振興や観光振興に資する活動を行うお城下文化施設の会に参加する。

**(7) 地域の活力向上事業「こうちまんがフェスティバル」**

「まんさいーこうちまんがフェスティバル2026」を10月31日(土)・11月1日(日)に高知市主催で開催。

**(8) その他**

- ① 館報「FUKU－FUKU」(年4回)と、令和7年度年報の発行。
- ② 公式WEBサイト、SNS等を通じた広報活動を行う。

# 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度予算額 (A)	前年度予算額		増 減 (A-C)
		当初(B)	補正後(C)	
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,000	1,000	1,000	0
基本財産運用利息	1,000	1,000	1,000	0
事業収益	195,427,000	196,159,000	196,159,000	-732,000
文化事業収益	10,690,000	12,927,000	12,927,000	-2,237,000
文化事業収益	7,486,000	11,685,000	11,685,000	-4,199,000
中央公民館事業収益	2,816,000	0	0	2,816,000
まんが館事業収益	375,000	1,227,000	1,227,000	-852,000
出版物売払収益	13,000	15,000	15,000	-2,000
文化事業受託収益	184,737,000	183,232,000	183,232,000	1,505,000
高知市文化祭事業受託収益	6,752,000	7,090,000	7,090,000	-338,000
中央公民館事業受託収益	99,516,000	97,916,000	97,916,000	1,600,000
まんが館事業受託収益	78,469,000	78,226,000	78,226,000	243,000
受取補助金等	81,605,000	77,195,000	77,695,000	3,910,000
受取地方公共団体補助金	76,125,000	72,995,000	73,495,000	2,630,000
財団管理運営補助金	6,287,000	5,447,000	5,447,000	840,000
文化事業補助金	57,157,000	54,337,000	54,337,000	2,820,000
文化活動等助成事業補助金	12,568,000	11,874,000	11,874,000	694,000
高知若手作家育成事業補助金	113,000	1,337,000	1,837,000	-1,724,000
受取民間助成金	5,480,000	4,200,000	4,200,000	1,280,000
事業助成金	5,480,000	4,200,000	4,200,000	1,280,000
受取国庫助成金	0	0	0	0
国庫助成金	0	0	0	0
受取寄付金	10,000	10,000	10,000	0
文化事業寄付金	10,000	10,000	10,000	0
文化事業寄付金	10,000	10,000	10,000	0
雑収益	317,000	307,000	307,000	10,000
雑収益	317,000	307,000	307,000	10,000
運営管理事業雑収益	23,000	23,000	23,000	0
中央公民館実習材料販売等雑収益	278,000	264,000	264,000	14,000
まんが館事業雑収益	16,000	20,000	20,000	-4,000
<b>経常収益計</b>	<b>277,360,000</b>	<b>273,672,000</b>	<b>274,172,000</b>	<b>3,188,000</b>

# 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度予算額 (A)	前年度予算額		増 減 (A-C)
		当初(B)	補正後(C)	
(2) 経常費用				
事業費	270,065,000	267,600,000	268,100,000	1,965,000
役員報酬	2,882,000	2,436,000	2,436,000	446,000
給料	86,366,000	81,527,000	81,527,000	4,839,000
手当	52,159,000	47,327,000	47,327,000	4,832,000
福利厚生費	30,327,000	27,845,000	27,845,000	2,482,000
食糧費	273,000	249,000	249,000	24,000
旅費交通費	5,569,000	4,322,000	4,322,000	1,247,000
通信運搬費	1,700,000	2,629,000	2,628,000	-928,000
減価償却費	26,000	21,000	21,000	5,000
消耗品費	4,743,000	5,634,000	5,628,000	-885,000
修繕費	270,000	270,000	270,000	0
印刷製本費	3,664,000	4,724,000	4,699,000	-1,035,000
燃料費	204,000	204,000	204,000	0
賃借料	7,444,000	8,754,000	8,744,000	-1,300,000
広告宣伝費	1,389,000	2,727,000	2,727,000	-1,338,000
保険料	520,000	890,000	890,000	-370,000
委託費	40,210,000	51,165,000	51,160,000	-10,950,000
諸謝金	15,940,000	17,154,000	17,704,000	-1,764,000
租税公課	12,478,000	8,887,000	8,887,000	3,591,000
負担金	2,328,000	149,000	149,000	2,179,000
雑費	1,573,000	686,000	683,000	890,000
管理費	7,372,000	6,144,000	6,144,000	1,228,000
役員報酬	3,794,000	3,133,000	3,133,000	661,000
給料	822,000	776,000	776,000	46,000
手当	1,032,000	772,000	772,000	260,000
福利厚生費	1,244,000	958,000	958,000	286,000
交際費	10,000	10,000	10,000	0
旅費交通費	0	0	0	0
通信運搬費	82,000	92,000	92,000	-10,000
消耗品費	79,000	77,000	77,000	2,000
修繕費	9,000	9,000	9,000	0
印刷製本費	0	6,000	6,000	-6,000
燃料費	8,000	8,000	8,000	0
賃借料	41,000	49,000	49,000	-8,000
保険料	100,000	100,000	100,000	0
委託費	47,000	43,000	43,000	4,000
諸謝金	11,000	11,000	11,000	0
租税公課	5,000	13,000	13,000	-8,000
負担金	73,000	73,000	73,000	0
雑費	15,000	14,000	14,000	1,000
経常費用計	277,437,000	273,744,000	274,244,000	3,193,000
当期経常増減額	-77,000	-72,000	-72,000	-5,000
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-77,000	-72,000	-72,000	-5,000
一般正味財産期首残高	49,106,204	48,285,936	48,285,936	820,268
一般正味財産期末残高	49,029,204	48,213,936	48,213,936	815,268
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,565,714	10,615,714	10,615,714	-50,000
指定正味財産期末残高	10,565,714	10,615,714	10,615,714	-50,000
III 正味財産期末残高	59,594,918	58,829,650	58,829,650	765,268

# 収支予算書内訳表

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	1,000	1,000
基本財産受取利息	0	1,000	1,000
基本財産受取利息	0	1,000	1,000
事業収益	194,342,000	1,085,000	195,427,000
文化事業収益	9,810,000	880,000	10,690,000
文化事業収益	6,606,000	880,000	7,486,000
中央公民館事業収益	2,816,000	0	2,816,000
まんが館事業収益	375,000	0	375,000
出版物売払収益	13,000	0	13,000
文化事業受託収益	184,532,000	205,000	184,737,000
高知市文化祭事業受託収益	6,752,000	0	6,752,000
中央公民館事業受託収益	99,311,000	205,000	99,516,000
まんが館事業受託収益	78,469,000	0	78,469,000
受取補助金等	75,318,000	6,287,000	81,605,000
受取地方公共団体補助金	69,838,000	6,287,000	76,125,000
財団管理運営補助金	0	6,287,000	6,287,000
文化事業補助金	57,157,000	0	57,157,000
文化活動等助成事業補助金	12,568,000	0	12,568,000
高知若手作家育成事業補助金	113,000	0	113,000
受取民間助成金	5,480,000	0	5,480,000
事業助成金	5,480,000	0	5,480,000
受取寄付金	0	10,000	10,000
文化事業寄付金	0	10,000	10,000
文化事業寄付金	0	10,000	10,000
雑収益	314,000	3,000	317,000
雑収益	314,000	3,000	317,000
運営事業雑収益	20,000	3,000	23,000
中央公民館実習材料販売等雑収益	278,000	0	278,000
まんが館事業雑収益	16,000	0	16,000
<b>経常収益計</b>	<b>269,974,000</b>	<b>7,386,000</b>	<b>277,360,000</b>

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
(2) 経常費用			
事業費	270,065,000	0	270,065,000
役員報酬	2,882,000	0	2,882,000
給料	86,366,000	0	86,366,000
手当	52,159,000	0	52,159,000
福利厚生費	30,327,000	0	30,327,000
食糧費	273,000	0	273,000
旅費交通費	5,569,000	0	5,569,000
通信運搬費	1,700,000	0	1,700,000
減価償却費	26,000	0	26,000
消耗品費	4,743,000	0	4,743,000
修繕費	270,000	0	270,000
印刷製本費	3,664,000	0	3,664,000
燃料費	204,000	0	204,000
賃借料	7,444,000	0	7,444,000
広告宣伝費	1,389,000	0	1,389,000
保険料	520,000	0	520,000
委託費	40,210,000	0	40,210,000
諸謝金	15,940,000	0	15,940,000
租税公課	12,478,000	0	12,478,000
負担金	2,328,000	0	2,328,000
雑費	1,573,000	0	1,573,000
管理費	0	7,372,000	7,372,000
役員報酬	0	3,794,000	3,794,000
給料	0	822,000	822,000
手当	0	1,032,000	1,032,000
福利厚生費	0	1,244,000	1,244,000
交際費	0	10,000	10,000
通信運搬費	0	82,000	82,000
消耗品費	0	79,000	79,000
修繕費	0	9,000	9,000
燃料費	0	8,000	8,000
賃借料	0	41,000	41,000
保険料	0	100,000	100,000
委託費	0	47,000	47,000
諸謝金	0	11,000	11,000
租税公課	0	5,000	5,000
負担金	0	73,000	73,000
雑費	0	15,000	15,000
経常費用計	270,065,000	7,372,000	277,437,000
当期経常増減額	-91,000	14,000	-77,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額			0
当期一般正味財産増減額			-77,000
一般正味財産期首残高			49,106,204
一般正味財産期末残高			49,029,204
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	10,565,714
指定正味財産期末残高	0	0	10,565,714
III 正味財産期末残高			59,594,918



資金調達及び設備投資の見込みについて  
令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

1 資金調達の見込みについて

期中に借入れの予定はありません。

2 設備投資の見込みについて

期中に重要な設備投資(除却または売却を含む)の予定はありません。

以 上

**資金収支予算書**  
令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

1 収入の部

(単位:円)

科 目	当年度予算額 (A)	前年度予算額		増 減 (A-C)	備 考
		当初(B)	補正後(C)		
<b>1 基本財産運用収入</b>	<b>1,000</b>	<b>1,000</b>	<b>1,000</b>	<b>0</b>	
1 基本財産運用収入	1,000	1,000	1,000	0	
1 基本財産利息	1,000	1,000	1,000	0	
<b>2 事業収入</b>	<b>195,527,000</b>	<b>196,259,000</b>	<b>196,259,000</b>	<b>-732,000</b>	
1 文化事業収入	10,690,000	12,927,000	12,927,000	-2,237,000	
1 文化事業収入	7,486,000	11,685,000	11,685,000	-4,199,000	
2 中央公民館事業収入	2,816,000	0	0	2,816,000	
3 まんが館事業収入	375,000	1,227,000	1,227,000	-852,000	
4 出版物売払収入	13,000	15,000	15,000	-2,000	
2 文化事業受託収入	184,837,000	183,332,000	183,332,000	1,505,000	
1 高知市文化祭事業受託収入	6,752,000	7,090,000	7,090,000	-338,000	
2 中央公民館事業受託収入	99,616,000	98,016,000	98,016,000	1,600,000	財団職員人件費含む
3 まんが館事業受託収入	78,469,000	78,226,000	78,226,000	243,000	＃
<b>3 補助金収入</b>	<b>81,605,000</b>	<b>77,195,000</b>	<b>77,695,000</b>	<b>3,910,000</b>	
1 地方公共団体補助金収入	76,125,000	72,995,000	73,495,000	2,630,000	
1 財団管理運営補助金収入	6,287,000	5,447,000	5,447,000	840,000	＃
2 文化事業補助金収入	57,157,000	54,337,000	54,337,000	2,820,000	＃
3 文化活動等助成事業補助金収入	12,568,000	11,874,000	11,874,000	694,000	＃
4 高知若手作家育成事業補助金収入	113,000	1,337,000	1,837,000	-1,724,000	＃
2 民間助成金収入	5,480,000	4,200,000	4,200,000	1,280,000	
1 事業助成金	5,480,000	4,200,000	4,200,000	1,280,000	
<b>4 寄付金収入</b>	<b>10,000</b>	<b>10,000</b>	<b>10,000</b>	<b>0</b>	
1 文化事業寄付金	10,000	10,000	10,000	0	
1 文化事業寄付金	10,000	10,000	10,000	0	
<b>5 雑収入</b>	<b>317,000</b>	<b>307,000</b>	<b>307,000</b>	<b>10,000</b>	
1 雑収入	317,000	307,000	307,000	10,000	
1 運営管理事業雑収入	23,000	23,000	23,000	0	
2 中央公民館実習材料販売等雑収入	278,000	264,000	264,000	14,000	
3 まんが館事業雑収入	16,000	20,000	20,000	-4,000	
<b>当期収入合計 (A)</b>	<b>277,460,000</b>	<b>273,772,000</b>	<b>274,272,000</b>	<b>3,188,000</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>29,514,709</b>	<b>28,560,787</b>	<b>28,560,787</b>	<b>953,922</b>	
<b>合 計 (B)</b>	<b>306,974,709</b>	<b>302,332,787</b>	<b>302,832,787</b>	<b>4,141,922</b>	

## 資金収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

### 2 支出の部

(単位:円)

科 目	当年度予算額 (A)	前年度予算額		増 減 (A-C)	備 考
		当初(B)	補正後(C)		
<b>1 事業費支出</b>	270,024,000	267,564,000	268,064,000	1,960,000	
役員報酬支出	2,882,000	2,436,000	2,436,000	446,000	
給料支出	86,366,000	81,527,000	81,527,000	4,839,000	
手当支出	52,159,000	47,327,000	47,327,000	4,832,000	
福利厚生費支出	30,327,000	27,845,000	27,845,000	2,482,000	
食糧費支出	273,000	249,000	249,000	24,000	
旅費交通費支出	5,569,000	4,322,000	4,322,000	1,247,000	
通信運搬費支出	1,700,000	2,629,000	2,628,000	-928,000	
消耗品費支出	4,743,000	5,634,000	5,628,000	-885,000	
修繕費支出	270,000	270,000	270,000	0	
印刷製本費支出	3,649,000	4,709,000	4,684,000	-1,035,000	
燃料費支出	204,000	204,000	204,000	0	
賃借料支出	7,444,000	8,754,000	8,744,000	-1,300,000	
広告宣伝費支出	1,389,000	2,727,000	2,727,000	-1,338,000	
保険料支出	520,000	890,000	890,000	-370,000	
委託費支出	40,210,000	51,165,000	51,160,000	-10,950,000	
諸謝金支出	15,940,000	17,154,000	17,704,000	-1,764,000	
租税公課支出	12,478,000	8,887,000	8,887,000	3,591,000	
負担金支出	2,328,000	149,000	149,000	2,179,000	
雑費支出	1,573,000	686,000	683,000	890,000	
<b>2 管理費支出</b>	7,372,000	6,144,000	6,144,000	1,228,000	
役員報酬支出	3,794,000	3,133,000	3,133,000	661,000	
給料支出	822,000	776,000	776,000	46,000	
手当支出	1,032,000	772,000	772,000	260,000	
福利厚生費支出	1,244,000	958,000	958,000	286,000	
交際費支出	10,000	10,000	10,000	0	
通信運搬費支出	82,000	92,000	92,000	-10,000	
消耗品費支出	79,000	77,000	77,000	2,000	
修繕費支出	9,000	9,000	9,000	0	
印刷製本費支出	0	6,000	6,000	-6,000	
燃料費支出	8,000	8,000	8,000	0	
賃借料支出	41,000	49,000	49,000	-8,000	
保険料支出	100,000	100,000	100,000	0	
委託費支出	47,000	43,000	43,000	4,000	
諸謝金支出	11,000	11,000	11,000	0	
租税公課支出	5,000	13,000	13,000	-8,000	
負担金支出	73,000	73,000	73,000	0	
雑費支出	15,000	14,000	14,000	1,000	
<b>3 予備費支出</b>	100,000	100,000	100,000	0	
予備費支出	100,000	100,000	100,000	0	
<b>当期支出合計 (C)</b>	<b>277,496,000</b>	<b>273,808,000</b>	<b>274,308,000</b>	<b>3,188,000</b>	
<b>当期収支差額 (A)-(C)</b>	<b>-36,000</b>	<b>-36,000</b>	<b>-36,000</b>	<b>0</b>	
<b>次期繰越収支差額 (B)-(C)</b>	<b>29,478,709</b>	<b>28,524,787</b>	<b>28,524,787</b>	<b>953,922</b>	